

## Part1 基本の確認をしよう！

- ①地下で岩盤の破壊が始まった点
- ②震源の真上の地表の点
- ③地震により土地が急にもり上がる事
- ④地震により土地が急に沈んだりすること
- ⑤震源が海底のときに発生し、大きな被害を引き起こすことがある波
- ⑥地震のはじめにくる小さな揺れ
- ⑦ ⑥のあとにくる大きな揺れ
- ⑧初期微動を引き起こす速さの速い波
- ⑨主要動を引き起こす速さの遅い波
- ⑩P波とS波が届くまでの時間の差
- ⑪ある地点における、地震による地面の揺れの大きさを表すもの
- ⑫地震の規模を表したもの

① 震源	② 震央	③ 隆起
④ 沈降	⑤ 津波	⑥ 初期微動
⑦ 主要動	⑧ P波	⑨ S波
⑩ 初期微動継続時間	⑪ 震度	⑫ マグニチュード

## Part2 計算をしてみよう！

下の表は、地震Xの記録である。次の問いに答えなさい。

地点	震源からの距離	P波の到着時刻	S波の到着時刻	初期微動継続時間
A	60km	14時12分30秒	14時12分40秒	10秒間
B	90km	14時12分35秒	14時12分50秒	(b)秒間
C	120km	14時12分40秒	14時13分00秒	(c)秒間

①地点B、Cの初期微動継続時間は何秒間か。(b)、(c)に当てはまる数字を答えなさい。

(b) : 15

(c) : 20

②地震のP波とS波の速さは何 km/s か。

(P波)

6 km/s

(S波)

3 km/s

③この地震の発生時刻を何時何分何秒か。

14時12分20秒

④地震Xにおいて、震源からの距離と初期微動継続時間との関係を表すグラフを書きな

さい。

